

第2次今治市学校適正配置基本方針（案）に対する意見募集の結果について

※いただいたご意見は原文の内容を基本としつつ、趣旨を損なわないように一部要約しております。

番号	ご意見の内容	ご意見に対する市の考え方	修正の有無
1	大島地区で、もし小学校が統合するなら、宮窪小学校に統合することを希望する。 中学校の統合時には時間をかけて話し合いが行われたが、子どもの減少は予測できたはずである。小学校の統合に際しては、宮窪に統合するということを一言伝えてほしかった。先生方やPTAなど関係者には様々な事情があると思うが、事前の説明が欲しかった。	統合する場所については、今後、各地域で開催する地元代表協議会において合意を得て、決定する予定です。 様々な立場からのご意見を踏まえ、子どもたちにとってより良い教育環境となるよう検討してまいります。	無
2	パブリックコメントの必要性や重要性が疑問視されており、実際にどれだけの意見が集まるのか不透明である。環境の向上を掲げながらも、最も声が届くべき現場には情報が届いていない。小学校や保育園からの事前通知もなく、形だけの取り組みに感じられる。	本パブリックコメントは、広く市民の皆様からのご意見をいただくことを目的としています。 統合検討対象校となった小学校や対象地区にある保育所・認定こども園の保護者の皆様には、地元代表協議会において代表者を通じたご意見をいただく予定です。	無
3	大三島地区については、平成24年の意見書のとおり、大三島小学校での統合が望ましいと思う。 教育内容については、ICT環境が当たり前となってくる今後、インターネットを取り巻く様々な犯罪等に子どもたちが巻き込まれないような教育を強化していただきつつ、ICT環境を充実させることによるメリットを最大限に活かして、少ない児童が多様な子どもたちと交流し、多角的な視点も得られるような教育を期待する。 また、地域のつながりの希薄化が感じられる今だからこそ、地域密着型の授業に力を入れて、生まれ育っている大三島が好きになれる教育を望む。	統合する場所、そして教育内容については、今後、各地域で開催する地元代表協議会において合意を得て、決定する予定です。 様々な立場からのご意見を踏まえ、子どもたちにとってより良い教育環境となるよう検討してまいります。	無

第2次今治市学校適正配置基本方針（案）に対する意見募集の結果について

※いただいたご意見は原文の内容を基本としつつ、趣旨を損なわないように一部要約しております。

番号	ご意見の内容	ご意見に対する市の考え方	修正の有無
4	小学校の適正配置方針は統廃合ありきではなく、教育の価値や地域の未来を踏まえて慎重に判断すべきである。今治市は「教育に力を入れるまち」として独自の方向性を打ち出すことで、他自治体との差別化や移住・定住の促進につながる。自然や地域とのつながりを活かし、徒歩圏内に学校がある環境を守ることが、子どもの健やかな成長と地域コミュニティの維持に貢献する。県の意向や財政面の課題はあるが、効率性だけでなく教育的価値を重視した政策判断が求められる。	徒歩圏内に学校があることは望ましいとは思いますが、学校規模を確保することで子どもたちにとって望ましい教育環境が提供できると考えています。 できる限り地域コミュニティの核としての機能を維持できるように、地域に配慮した学校配置を検討してまいります。	無